

地域に根付いた農業

真庭市 佐藤裕司

同じ農業をする仲間を求めて

H16に就農して、真庭農業経営者クラブに入った
農業の研修したり、地域のイベントに参加したり若い農業者の中で
交流してきた



佐藤園芸の紹介



場所: 真庭市(北房町)上水田

創業42年

経営規模

パイプハウス 約20棟

(栽培面積3890m²)

年間 80~100万ポット生産

野菜苗 53%

花苗 47%

年間を通し花苗、野菜苗の生産販売を行う



寄せ植え教室(花育・普及・子供からお年寄りまで花を楽しむ)



野菜苗の生産販売(春・秋)





主に野菜苗は地元ホームセンターや農協、直売所へ出荷

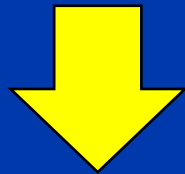
その土地に植える苗は地元で生産する



農福連携

(30年前から障がい者支援施設と関係があった)

- ・岡山県内の障がい者の福祉施設が温室(ハウス)を建て、花苗を生産販売する
- ・福祉施設が売り上げを伸ばし 作業する環境をつくっている



- ・花生産のアドバイスを求められ、指導しながら関係を深めていった



地元の障がい福祉施設に作業委託をする 最初はポットをトレイに入れるような単純な作業



24入り穴あきトレイに
ポットを詰める

花苗、野菜苗をひとつひとつ人の手で一本ずつ植えている



人が作業する非効率な仕事だから、障がいを持った人でも
仕事をする事ができる

まとめ

障がいをもった方が農業に携わることで・・・

- ・農業という非効率な仕事雇用につながる
- ・技術の習得、向上することが自立の支援になる
- ・農業を通じて、人のために働くことで
社会とのつながりになる

佐藤園芸としては、責任や大変さがあると思いますが、やりがいや楽しさなども感じて、うちに来て働いてもらえたらうれしいです

ご清聴、ありがとうございました。